

東京冀北会会報

東京冀北

第27号



東京掛中・掛西同窓会会報

おられます。最近とても嬉しいニュースがございました。第十六回卒の大角幸枝様が伝統工芸の部門の人間国宝になられたことです。恐らく、掛西高始まって以来のことだと思いますが、卒業生全員で温かい声援を送りたいと思います。今年の総会では、大角幸枝様のご講演を頂けることになっておりますので、今から楽しみにしております。私の任期も残すところ少なくなっております。

ところで、最近とても嬉しいニュースがございました。第十六回卒の大角幸枝様が伝統工芸の部門の人間国宝になられたことです。恐らく、掛西高始まって以来のことだと思いますが、卒業生全員で温かい声援を送りたいと思います。今年の総会では、大角幸枝様のご講演を頂けることになっておりますので、今から楽しみにしております。私の任期も残すところ少なくなっております。

2020年東京オリンピック・パラリンピックに関わるごことが続いておられますが、多少でも招致活動に関わった者としてはとても残念に思っております。複雑に絡み合った組織がかえって責任の所在がはっきりしないまま進行してしまつたようですが、新国立競技場に関しては事前に安倍首相に報告がなされていなかったわけでは無いでしょうし、もっと早い段階でストップさせることができたのではないかと素人の私でさえ疑問が湧いてきます。ともあれ、多額の税金が無駄に使われたことは事実です。またこのところ災害等が続き、世の中がとでもざわついている様子がかがわれ、なんとなく落ち着かない日々と感じているのは私一人だけでしょうか。



ご挨拶

東京冀北会会長

中山紀子(旧姓 高木)
(高十四回卒)

第26回東京冀北会総会・懇親会会計報告 (2014.11.8)

出席者	会員 78名
	来賓 6名(掛川西高等学校校長他5名)
	計 84名
有料出席者	7,000円×80名(560,000円) 一般参加者
当日年会費納入	3,000円×57名(171,000円) 一般会計 収入扱い
祝儀	4件
寄贈品	赤岩 寛様(高10)、竹原繁男様(高16)、 端詰正子様(高24)、山村十吉様(高23)
収入の部	
	総会一般参加費(7,000円×80名) 560,000
	祝儀 40,000
	計 600,000円(A)
支出の部	
	パーティ費(サンミ高松・看板費含む) 568,512
	諸経費(景品、写真、来賓みやげ等) 50,865
	計 619,377円(B)
差収入(A)600,000 - (B)619,377 = △19,377円	(不足分19,377円は一般会計から拠出)

平成26年11月30日

東京冀北会 事務局長 山崎 進

平成26年度東京冀北会収支報告

平成26年4月1日～平成27年3月31日

(収入) 前年度繰越金	343,152円
年会費(郵便振替分)	465,000(155名)
"(銀行振込分)	15,000(5名)
"(現金納入分)	174,000(58名)
総会懇親会参加費	560,000(80名)
役員・幹事会費(個人負担)	198,000
雑収入(祝儀・預金利息)	40,010
計	1,795,162円(A)
(支出) 印刷費(総会通知、会報、宛名シール、封入作業費他)	550,152円
総会通知郵送費(1,324通)	109,000
総会返信後納費(336通)	22,510 ※1
総会・懇親会費	619,377
会合費(幹事会・役員会等)	251,420 ※2
出張・祝儀費(掛川・浜松総会)	35,000
通信物流費(郵便、宅配便等)	32,336
事務費(事務用品、管理費等)	38,704
計	1,658,499円(B)
(収支残高)(A-B) = 136,663円(次年度繰越金)	
※1: 総会出欠はがき返信料受取人払い。	
※2: 役員・幹事会は個人負担	
資金管理 八千代米本郵便局(振替口座)	27,865
みずほ銀行勝田台支店(普通預金)	108,560
現金	238
計	136,663円
会計監査 竹原 繁男(高16回卒)	
会計監査 内田 金男(高22回卒)	

ホームページ

『東京掛中・掛川西高校同窓会 東京冀北会』

検索は「東京きほく」「掛川西 東京」等で
「お問合せ」にアクセスして下さい!

開設後1年3か月、情報をお寄せ下さい!

<http://www.tokyo-kihokukai.com/>



発行日 平成27年11月21日

発行者 中山紀子

発行 東京冀北会

印刷 榊文洋社

校歌

作詞 藤井金吾
作曲 堀 福寿

一、岩根ごごしき天守台
その麓にぞわが校は
基定めて逆川の
栄え行くこそ楽しけれ

二、雨降り嵐すさぶとも
指してや行かむ小笠山
希望の懸を射るまでは
めげず撓まず屈折れず

六、やがてまことの熱なし
誉れは栄ゆる百々錦
飾りて花の色そへよ
大和島根の山桜

編集後記

皆さんから頂く返信はがきには、それぞれの情景が浮かび思いが伝わって励まされます。またホームページに今年掛西を卒業したばかりの大学一年生をはじめ若い方からのメッセージが届くと嬉しくなります。

初めて同窓会準備に参加し、案内状発送、会報作成等、会長、幹事、事務局とメールで連絡をとりあい、一緒に打合せをしたり封入作業をしたり、そしてその後食事に行ったりと普段の生活では味わえない楽しい時間でした。

これからは当番幹事に若い学年も参加して頂き、そこから縦横の輪を広げ、今年掛西を卒業し東京周辺で生活を始めた後輩にまで同郷の情報や思いを共有できるといいですね。

還暦にして実家の二件隣の先輩の顔を初めて知り、その興味深い著書「留学生は63歳」坂本武信著・ポニーランド留学の語で63歳以下でも楽しめます」に出会うなんていうこともあるのです。

そんな年齢を超えたコミュニケーション「同窓生」も和やかでいいと思いませんか。(H記)

たが、最後まで全力を尽くす所存です。次期役員に今後を託しますので今まで同様ご支援ご協力をお願い申し上げます。最後になりましたが、会員の皆様の益々の健康を心よりお祈り申し上げます。有難うございました。



第十六回卒大角幸枝さんが 「人間国宝」に認定されました。 同窓生一同お祝い申し上げます。

平成27年7月17日 文化庁 報道発表

『重要無形文化財の指定及び保持者の認定について』抜粋より

鍛金（たんきん）とは、板状に延ばした金属を鉄床等の上に置き、随時熱処理を加えて金属の柔軟性、弾力性を回復させながら、金錘・木槌で打ち上げ、打ち絞って器を造形していく技法である。

大角さんの鍛金技法は、銀等の板金を金錘や木槌で打って器物を成形し、さらに全面に稜線や鋭目を打ち出し、布目象嵌（ぞうがん）によって装飾を加えて作品を完成させるものである。現代感覚にあふれた独自の作風を築き、日本伝統工芸展等で受賞を重ね、紫綬褒章を受章するなど高い評価を得ており、後進の指導・育成にも尽力している。

日本伝統工芸展を中心に作品を発表しており、昭和61年第33回日本伝統工芸展日本工芸会奨励賞を受賞、同62年第34回同展では日本工芸会総裁賞（優秀賞）、平成21年第56回同展及び同26年第61回同展では、日本工芸会保持者賞（優秀賞）を受賞した。このほか、平成3年には第4回MOA岡田茂吉賞工芸部門優秀賞、同22年には第17回同MOA美術館賞を受賞、同年に紫綬褒章を受章するなど、高い評価を得ている。



環境問題

角 皆 静 男 （高九回卒）

福島の原発が作ったトリチウム汚染水の問題：原発が作った放射能で最も多量なのがトリチウムで、これが廃水貯蔵タンクより漏れ、汚染水が流れ出し、問題になっている。しかし、トリチウムのベータ線は皮膚を通過できず、周辺にある大量の水と混ざってしまうので、環境に出たこれが障害を起した例はない。

最近頻繁に現れる異常気象：冬は大雪、夏は猛暑、そして竜巻などの異常気象の原因をたどるとすべて二酸化炭素に行き着く。大気中の二酸化炭素の平均濃度は現世の人が経験したことのない400ppmになろうとしている。その濃度増で、赤外線吸収効果、温室効果増による気温上昇の直接的効果だけでなく、表面海水温上昇による飽和水蒸気圧増で豪雨増、水蒸気が凝縮する際のエネルギーで強大な暴風や台風を増やし、陸や海の表面を変え、生態系をも変えるようになる。

命永らへば恥多しー古希を迎えて

東京冀北会副会長 小 関 哮 司 （高十四回卒）

シューベルトの歌曲集「冬の旅」は31才の短い生涯であった彼が、死の前年に作曲した最後の歌曲集です。死を直視したミユラーの詩文とシューベルトの哀しいメロディーのためか、発表の当初は5番の「菩提樹」以外は評価されなかったようです。

旧い話になりますが、太平洋戦争末期の学徒動員の時、多くの学生がこの「冬の旅」を聴いて出征したと読んだことがあります。死を意識するとこの哀しくも美しい曲が胸に迫るのでしよう。

私も昨年2月に古希を迎え、旅支度を整えなければならぬ歳になりました。そしてしみじみと「冬の旅」が語りかける人生の哀感に共感を覚えるようになりました。

実は私は5年程前からボケ防止になればと、歌の個人レッスンを受けるようになりました。その先生が、軽はずみにも、古希の記念に「冬の旅」の独唱会を開いたらどうかと勧めてくれたのです。親しい友人はこぞって反対し、私を諫めたのですが、それがむしろ火を煽りました。人生、何がはずみになるか判りません。そして昨年5月4日独唱会の当日、全180席の会場が実に150人の聴衆で埋ったのです。掛西時代の友人も奥様同伴等で20名ほど来場してくれました。

独唱会は、「冬の旅」全24曲のほか私の70年の歳月の中で心に残った日本の歌も含めて、全30曲、時間にして約2時間という長丁場でしたが、皆さんはひたすら忍耐、忍耐の様子、本当にお疲れさまでした。このことは皆さんの感想の中にもよく現れています。

友人A：ピアノの伴奏は良かったな。

友人B：ドイツ語の歌詞をよく覚えられたな。確かにボケ防止にはなるね。

友人C：歌い続けた体力は見上げたものだ。

皆さんお判りですか？どうでもいいことでああだ、こうだと云いつつも、歌の内容・評価に立ち入ることを巧みに避けているのです。運動競技をやった訳でもないのに「体力」を誉められてもね。

そして最後のトドメは高校時代の友人N



西高時代の特別な思い出

鈴木 正 具 （高十九回卒）



高一九回卒は、一九六四年の東京オリンピックの年の入学で、三年生の時にピートルズが来日している。

東京では毎年二〇名ほどが集まって高校時代の懐かしい思い出話を花を咲かせているが、必ず出る話題は、応援の夜行列車を仕立てて出かけた一年生の夏の甲子園だ。地方大会では富士登山の帰りのバスでそのまま球場へ駆け付け、応援したこともあった。大会初日、開会式直後の第一試合、延長一八回、0対0で引き分け。掛西のピッチャーは山崎、翌日の再試合も投げている。相手チームの八代東高校のピッチャーのことはこれまでは記憶になかったが、ネット情報を見ると、池田純一といい、後に阪神タイガースの外野手として活躍している。彼は、ジャイアンツのV9の年、ジャイアンツ戦で整備不良のグラウンドに足を取られて転倒してしまい、外野フライを落球して走者一掃を許して逆転負け、これが故に阪神が優勝を逃したということだ。「世紀の落球」という謂れのない汚名を着せられている。掛西は、再試合では勝ったものの、二回戦で衣笠を主軸にした平安高校に惜しくも敗退した。

もう一つのスポーツに関連した話題は、バドミントンの高木・天野ペアのユーパー杯での活躍だ。高校三年の時だったと思うが、その年のユーパー杯に高木・天野ペアが加わった日本チームが優勝し、高木選手が来校して体育

館で全校生徒を前に講演をし、かつ模範演技を披露してくれた。高木選手は、その後ミュンヘンオリンピックの公開競技で金メダルを獲得している選手で、要は、世界の第一級の技を、目の前で見せられた訳である。現在に置き換えれば、金メダルを取る前の若きウサイン・ボルトが目の前を走ってくれたようなもので、シャトルの早さに仰天した。それまでのお遊びのバドミントンとは全くの別物であることを認識させられた。ご存じのとおり、その高木選手は東京東北会の現会長の中山紀子氏である。

どの世代にも思い出深い出来事は必ずあると思うが、こういう特別だと思えることができる体験を共有できた学年は、本当に幸せであると思っっている。母校の甲子園出場を念願する所以でもある。

私の健康法

中嶋 敏 (高二五回卒)

退職された諸先輩方からいただくアドバイスで必ずと言っていいほど出てくるお話は、「一番大切なことは『健康づくり』だ」ということです。

退職を機に再度「私の健康法」について考えてみました。私は大学時代、健康学科で学びましたが、ゼミナールの恩師が健康を次のように定義しています。健康とは「生命を維持し存続させると共に、幸福な生活や豊かな人生を創っていくという自己実現を達成するための主体的な能力・状態である。」(順天堂大学・島内憲夫教授) この定義を基に私の健康法を五つ紹介したいと思います。

一つ目は、私はテニスをしますが、テニスという運動で汗を十分かき、体の水分を入れ替えることで体も心もリフレッシュできます。またテニスは勝敗を競い合うスポーツであり脳に大変よい刺激を与えてくれます。

二つ目は、過食を避けつつ、なるべく毎日野菜や果物をそしてヨーグルトを食べるようにしています。それらは血液をアルカリ性側に傾け、免疫力を高め、コンディションを整える働きがあるようです。

が飼える。驚きでした。

その後、新聞記事で日本蜜蜂飼育特集を読むにつれ、なんとか飼ってみたいと思うようになりました。

日本蜜蜂はどこにいるのか、どうやって捕獲するのか。飼いは？ハチミツはとれる？

まず、実家大須賀の里山で、分蜂群の捕獲を試みました。運よく二群を捕獲。二〇一二年四月のことです。巣箱に入った蜜蜂を車に乗せ、そっと横浜まで移動。その後、近所の住宅の松の木に集まった分蜂群二群を保護し、梨園の蜂置場はにぎやかにしました。

しかし、女王蜂の不調、夏の暑さで逃亡、アカリシタニ感染等で、昨春秋とうとう蜜蜂はいなくなりました。継続飼育は、なかなか難しいのです。

今年の春、埼玉の蜂友達が二群をプレゼントしてくれ、また、梨園でも自然巣からの分蜂群を一群捕獲できました。三群で再スタートです。

西洋蜜蜂と日本蜜蜂

一般に養蜂といえば西洋蜜蜂です。ハチミツを採ったり、果物の受粉に利用されています。外国から導入された、いわば家畜です。一方、日本蜜蜂は日本にいる野生種で、古くから細々と飼育されてきました。

二種には共通点もあります。女王蜂は一匹。その他は働き蜂。働き蜂は、花蜜と花粉を集める。春、新しい女王蜂が生まれて巣別れをする。分蜂です。違いは、体の大きさと気性。日本蜜蜂はほっそりとして小さく、一回の蜜集めも少量。性格はおとなしく、ほとんどの作業を防護無しで行っています。飼育箱も違います。日本蜜蜂は木をくりぬいた丸胴や、底無し重箱を積み重ねていく方法があります。

我が家の巣箱は重箱式、夫の手作りです。三群のうち元気な群は五段階積み



三つ目は、なるべく多くの映画を見ることです。「感動」という心のピタミンを摂取するとともに、脳を現実ではない世界に置くことでストレスを発散しています。

四つ目は「自然」の写真を撮ること。これは美しい自然が作り出す感動の瞬間を切り取る作業です。美しさを求めることは感性を高め、ゆとりを持つことに通じます。

最後に「出会い」を大切にしています。出会いこそ豊かな関わりが始まりです。自分とは違った世界の方と関わることは人生を豊かにしてくれます。

以上の「健康づくり」で「幸せ」を求めて第二の人生をスタートさせたいと思います。

我が家のペットは日本蜜蜂

伊藤 たか子 (旧姓 金原) (高二五回卒)



梨園の蜜蜂

横浜市緑区に居住して、三十四年。横浜市といっても、緑区は市の北西に位置し、町田市と接しています。水田、畑、果樹園が点在し、緑豊かな所です。

日本蜜蜂は、そんな自宅から車で五分ほどの梨園の中にいます。友人から借り受けた土地で、広さは百坪、梨の古木が十二本あります。草刈り等の手入れをするという条件で、無償で借りることができました。周囲は市民農園や果樹園が多く、現在、三群が元気に活動しています。

そもその始まり

「銀座ミツバチプロジェクト」は有名です。二〇〇六年から、銀座のビルの屋上で養蜂を始め、ハチミツも販売されています。都会の真ん中でも蜜蜂

で高さ八〇センチ。残り二群は四段六〇センチ。どの箱も長く伸びた巣と蜜蜂でいっぱいです。

まとめ

都市化、里山の減少、農業の使用で、日本蜜蜂の住みにくい環境になっていきます。来春には、分蜂群をできるだけ自然に返そうと考えています。また、今秋には、少しハチミツを頂こうと思っっています。ハチミツは、蜜蜂にとつて、花の咲かない冬のための大切な食糧です。採りすぎないようにしなければ。

蜂たちは、毎日、朝から晩までかんに出入りして、花蜜でお腹いっぱいにし、大きな花粉団子を足につけて帰ってきます。年間を通して、分蜂捕獲暑さ対策、スズメバチ対策、採蜜、寒さ対策など世話は欠かせません。けれども、健気に働く蜜蜂をみると、ほんわかした満ち足りた気持ちになります。

「絵を描く事」

常世 佳江 (旧姓 竹下) (高二五回卒)



私の唯一の趣味は映画観賞です。三、四才の頃、父の背におぶられて毎日のように掛川座に通っていました。見ていたのは東映のチャンバラ映画です。錦ちゃんや大川橋蔵東千代之介伏見扇太郎里見浩太郎チエゾーたえもん桜町弘子千原しのぶです。毎日お姫様の絵をかき風呂敷を股旅のマントにチャンバラごっこをしていました。今は無い「掛川座」は私の聖地です。

しかし中学高校になるとやはりテレビに釘付けで映画館には行かなくなってしまう。掛川座も素通り。高校は美術部ですがあまり描いた記憶がなく逆



川を見て浮かぶ灌木を追いながら通学した思い出しかありません。ぼんやり過ごしていたのです。もったいな、いや？ 否！もったいなくもないのですこれが。そんなこと云つたら美術部顧問の鈴木雁先生にしかかれてしまいます。雁先生ありがとうございます。今振り返りますとその辺りで何かが育っていたのだと確信しつつ思い出します。

しかし本気で絵筆をとるには、卒業してまだまだ4年もかかるんです。

教育実習にいらした先生が色紙かハンカチに『人生は短かし 芸術はながし』と書いて下さいましたが、ふーんと思いつついや人生だつてかなり長いヨ！と自問自答した覚えがあります。確かに『短かし』なんです。皆様がどちらにも傾けるのではないのでしょうか。永くも短くもあり、と。

私は美大に入り直し油絵の道を選びました。答えのない世界です。何でもありません。何をどう描きましよう！ 自由すぎるのは苦難の始まりです。

そしてこの頃再び映画が助けてくれました。京橋にある国立フィルムセンターへ足しげく通いました。ジョンフォード、デビットリン、キューブリック、小津、黒澤、溝口、山中貞雄、Kドレイヤー、ベルイマン、タルコフスキー、トリフォール、フェリーニ、ヴィスコンティ、ブニエールからマルクスブラザーズまで見まくりました。まだDVDなどないので映画館に行かねばならぬのです。でもモデルさんの入る授業をさぼるのは少しは少しは勿体無かつたと反省します。

しかし京橋にはそれにもあまりある全て答がありました。おまけに安かつた!! こうして通い詰めた貴重な時間の『フィルムセンター』は私の第二の聖地となりました。

さらにこの頃映画以外にもそこ京橋界隈で語り合う友達は生涯の友達に

東京翼北通信

鈴木 博人

中三十九回
菊川の家に行ったりきたりです。建物は大正時代の木造西洋館で県の登録文化財に指定されている為、処分に困っている有様です。

堀池 有

中四十一回
今春掛川の同期会に出席し、市内から粟が岳山頂、小夜の中山、牧の原茶園、大井川、日限の地藏、島田宿、蓬萊橋等を惣夫婦の案内でドライブ、半世紀ぶりに故郷再発見でした。

大石 忠生

高二回
鈴木正真氏から当会の登録を誘われました。これからよろしくお願いします。オールトボーイですが。

中村 幸雄

高三回
大角幸枝さん、十月一日NHKラジオ「明日への言葉」にて「イギリスでは資産的価値として、日本では金銀鉛が出す色調に芸術的価値があるとする相違等」興味深く聞きました。

川島 常雄

高四回
昨年心臓関係手術後、元気を取り戻した気持ちですが、遠州が遠く感じるようになってしまい、当会報にて母校や皆様の活躍を知ることを楽しみにしております。

大村 光助

高五回
平成二十七年は、我が国が再び間違つた道を踏み出した岐路の年となってしまったことを危惧しいではないられません。

竹中 俊子

高六回
大角幸枝様おめでとうございます。御母上様の大角幸子先生に国語を教えて頂きました。益々のご健勝をお祈り申し上げます。

田垣 とみ 高六回
元気でフェイスブック、ブログ等をiphoneで楽しんでおります。手芸などの作品作りに励んでおります。

齋藤 剛志 高七回
14インチスローピッチソフトボールをやつて過ごしております。

塩崎 武良 高七回
健康年齢を維持し、新設の国立競技場がオリンピックを見ることが今の願いです。

田中 義明 高八回
「響く青春の鼓動、掛中・掛西高野球部一〇〇年史」の口絵のわが野球部一〇一年目からのスローガンを「甲子園に帰ろう。甲子園に帰そう」としよう。この言葉は現役、OB野球部の人達、応援する我々の心の言葉である。皆に知らしめたし！再確認を！

守屋 美知江 高八回
大角幸枝様の「人間国宝」認定に心からお祝い申し上げます。伝統工芸展は毎年楽しみに伺っております。

村田 繁 高十回
公立、高崎経大硬式野球部の監督をしております。

石川 嘉延 高十一回
六年前からその必要性を訴えてきた「自動走行自動車」が二〇二〇年頃から市場に出てくる気が濃厚になり高齢者にとつての朗報です。高齢者が直面する厄介ごとに応える商品・サービスが日本経済の成長の軸の一つになるはず。

中山 秀彦 高十一回
一般のソフトボールチームに参加して頑張っております。

藤江 哲夫 高十二回
五月九日、一〇日の神田明神遷座四百年神

なっています。

しかし友人にも恵まれながら映画館に通いましたが三年生になってようやく、ようやく渦を巻くように自分の絵を描き始めました。世界の美術館にも足を運び、見て聴いて勿論まだまだ未熟作品の心象風景ですがちよつと自分の作風が定まってきました。

例えば私の作品でシリーズにした題名に「人の人・人」というシリーズがありましてモデルになる方は居るのですが似てはいません！ その方の私の感ずるイメージで描いています。モデルさんを私流に描かせてもらう意味で『の』を接続し、「人の人」と題しました。

また最近では数式の美しさに魅せられて絵の中に数式を油彩で描いた上に鉛筆で描(書)いたりもしてみています。

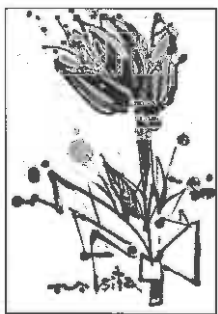
そうなんです！どが油絵なの？と疑問かもしれません。でもとても自由な世界なのです。そしてどんな処でもどんな時間でも行くことができます。すべては繋がりがあつていようです。絵も映画も友達も両親も高校時代も逆川も！

こうして大学を卒業した年から毎年、描いた作品を「国展」という2016年に90周年を迎える団体展の絵画部に出品して参りました。そして34年です。永くもあり短くもありです。

来る2016年の出品作品はチャンバラ映画を題材に群像を描いてみましようか？ いやいや、市川雷蔵の凜とした立ちポーズにしようか？と毎年思いながら試行錯誤しております。

「国展」ぜひご覧下さい。開催は毎年5月上旬、国立美術館で展示されます。もしご興味のある方はご連絡頂ければ招待状を送らせて頂きます。私は絵画部ですが他に彫刻写真版画工芸部と多種にわたり展示されます。ご高覧ご批評頂ければ幸いです。

国展・絵画部・竹下佳江(旧姓で出展しております) 拝



訃報

鈴木 坦

二〇一五年五月三日逝去

中二十八回卒

増田 泰次

二〇一四年十二月六日逝去

中二十九回卒

福島 清

二〇一二年十一月二日逝去

中三十四回卒

櫻井 信己

二〇一五年十月三日逝去

中三十九回卒

山本 茂

逝去

中四十回卒

棟葉 雅治

二〇一三年一月二十五日逝去

中四十一回卒

小久江 礼二

二〇一四年十月五日逝去

中四十四回卒

西川 一夫

二〇一五年五月二十四日逝去

中四十五回卒

赤堀 篤

二〇一二年十一月十三日逝去

高一回卒

足立 舜治

二〇一五年七月六日逝去

高一回卒

溝口 長男

二〇一二年五月四日逝去

高一回卒

滝根 一秀

二〇一五年三月三十一日逝去

高二回卒

伊坂 あや子

二〇一五年一月十日逝去

高五回卒

花島 浩

二〇一五年十月逝去

高五回卒

伊藤 寛治 中四十一回
自分にも高齢になり出席困難です。いつもきちんとしたご連絡を頂きありがとうございます。ご盛会を祈っております。

中道 正定 中四十一回
11月4日から11日までガン再治療のため入院致しますが、ぜひ出席したいと思っております。

吉野 哲郎 中四十二回
八十六歳になりますが掛中のご繁栄を祈ります。

大井 利作 中四十三回
幹事に感謝します。皆様にお会いするのを楽しみにしています。

武藤 正臣 中四十三回
10月1日から12月下旬迄国内不在のため、残念ながら欠席します。盛会を祈ります。

石田 武 中四十四回
お陰様で元気に消光しており、ご盛会をお祈り申し上げます。

笠原 久嗣 高三回
腰痛のため一人での歩行は危険の為、常に付添い人を必要とします。お世話になりました。

鈴木 守 高三回
12月に白内障のオペ予定。歩行も2〜3歩歩けばギブアップの状態です。

丹羽 昭夫 高三回
丈夫で暮らしています。ご盛会を祈ります。

落合 隆雄 高四回
昨年脳梗塞で体調を崩して以後極力遠出は控えており、欠席させていただきます。皆様のご健勝と、ご盛会を祈念致します。

澤田 寛 高四回
昨年11月に前肉ガンの手術をしました。現在のところ転移もなく経過順調です。

松井 喬 高四回
多少体力の衰えを感じますが、それなりの生活を送っております。今回は他用があり、欠席させていただきます。

山崎 鏡子 高四回
地域自治会に参加、お世話になりながら身辺自弁、楽しい独居生活を送っております。

川島 次郎 高五回
体調不良の日が多く、出欠の可否は当日限りというのが正直なところです。

伊藤 卓三 高七回
元気で過ごしています。皆様によりよくお伝え下さい。

大橋 基宏 高七回
年齢相応に元気です。皆様との再会を楽しみにしています。幹事諸氏の尽力に多謝！

堀内 玲子 高八回
主人と一緒に出席できませんこと大変残念です。

大石 雪結 高九回
ご案内ありがとうございます。幹事の皆様、ご苦労さまです。

村松 岐夫 高十回
皆さんにご無沙汰しております。

石山 征一 高十一回
11月20日より信州に恒例の撮影会があり、欠席させていただきます。

今村 公子 高十一回
卓話をぜひお聞きしたいと思いましたが、関係する団体の文化祭と重なりまして、残念ながら欠席です。またの機会を楽しみに致しております。

戸塚 好吉 高十一回
来年は出席したいと思えます。

松下 英一 高十一回
今年には私にとっては最悪の年でした。尊敬していた人達が三人も長逝され、自分も歳をとったもの。一人感じている今頃です。

榎本 勝子 高十二回
種々の事情が重なり残念ながら欠席いたします。ご盛会を祈っております。

近藤 隆彦 高十二回
関西での会合が先約で入ってしまい、出席できず申し訳ありません。盛会を祈ります。山崎君、事務局長、苦勞様です。ありがとうございます。

鈴木 建雄 高十二回
いつも苦勞様です。楽しい会になりました。皆様によりよくお願いいたします。

鈴木 安彦 高十二回
今でも元気に三日に一度仕事をしてます。苦勞様です。

安齋 隆 高十四回
シルバークウィークに掛川へ行ってきました。駅前(北口)はマンション建設中で景観が変わっていました。11月には掛川東中S33年度S34年3月卒のクラス会があり出席します。どの会でも運営される方のご苦勞に感謝です。

戸田 鶴世 高十四回
去年から今年にかけて体調を崩してしまつたので当日必ず出席できるかわかりませんが何とか出席できる様頑張ります。

松下 健彦 高十四回
相変わらずテニス、囲碁で楽しんでおります。孫の面倒であり時間がありません。当日は久しぶりに旅行に出るので欠席します。

弓裕 正司 高十四回
神奈川労働協会の労働相談員として月15日ですが働いております。

和田 三弘 高十四回
少々の仕事と遊びで毎日楽しんでます。牧の原出身者が少ないので本会が楽しみです。同級生と楽しみます。

川島 君子 高十五回
ショートカットで旅行カバンを持たれた高木さんがインターハイのため学校を出ていられる姿を見送って！又優秀な山崎先輩のお名前、案内を頂いて懐かしさがこみあげて参りました。残念ながら他の計画とから合い欠席させていただきます。

清水 康一 高十五回
幹事の皆様、苦勞様です。当方は元気でやっております。

石川 清子 高十六回
同期の大角さんのご努力に心からお祝いとお敬意を表したいと思います。お話を伺いたしたいのはヤマヤマですが残念です。役員、幹事の皆様本当に苦勞様です。

丹羽 昭夫 高三回
丈夫で暮らしています。ご盛会を祈ります。

竹原 繁男 高十六回
高十六回卒の大角さんの話をじっくり聞きたいと思っております。山崎さんお手伝いできずすみません。

永井 理雄 高十六回
当日旅行を計画しております。残念ながら欠席します。

渡辺 明子 高十六回
すみません。出席したいのですが土曜日は最も混むので休診にはできません。

石川 啓行 高十七回
二〇二二年六十六歳で退社し、その後一年半エンジョイ、フリータイム、一昨年十月よりスカイツリーの南側でマンション管理員をしております。仕事を続ける理屈作りに励んでおります。

栗田 民雄 高十七回
昨日掛西優勝しましたね、秋の県大会で甲子園の望み出てきましたね！

間瀬 壽子 高十七回
大角幸枝様の卓話を楽しみにしていたのですが、突然の用事で出席が無理となつてしまいました。よろしくお願ひいたします。

清水 亨 高十八回
係りの人にはお世話になっております。まだ仕事をしており出席できません。太り過ぎの為、今減量中です。

鈴木 良彦 高十八回
先約があり出席できません。ご盛会となることを祈念しております。

田端 喜三郎 高十八回
春の甲子園期待しましたが、東海大会で敗退し残念でした。ご盛会を祈念致します。

千葉 東洋 高十八回
土曜日は仕事で出席できません。申し訳ありません。

中田 佳男 高十九回
三井信託銀行(現三井住友信託銀行)に30年、三井記念病院に10年の勤務を終え、今はのんびり年金生活を楽しんでいます。

武田 陽子 高二十回
大角幸枝様の卓話を楽しみにしております。鍛金?知りたいたいです。

山本 文昭 高二十回
65歳になりましたが、まだ全時勤めております。

小香 直美 高二十四回
当日は予定があり、欠席致します。会の益々の発展をお祈りしています。

河原崎 宏之 高二十五回
当日は所用があり、欠席させていただきます。ご案内ありがとうございます。来年はぜひとも出席させていただきます。

石井 礼子 高二十八回
残念ですが仕事のため欠席します。私もあと三年で定年を迎える年齢となりました。掛川市で過ごした二倍の年月埼玉で過ごすということになってしまいました。母校が変わられたことと思います。

服部 善正 高二十九回
苦勞様です。インドネシアに村居中のため出席できません。よろしくお願ひいたします。

